

第3回 医薬品開発のためのサマープログラム報告書

開講日：2015年8月3日～7日、18日～21日（計9日間）

参加者：12名

3年目となる「医薬品開発のためのサマープログラム」が今年も開催されました。このプログラムは、臨床開発業務について英語で学ぶ、パレクセル・インターナショナル株式会社との共同プログラムです。

今年度は8月3日から7日、18日から21日の合計9日間、受講生は5年次生を中心とした15名となりました。講師はパレクセル社の Sharon Huang 先生と Dagmar Peitsch 先生に担当いただきました。



Dagmar Peitsch 先生



Sharon Huang 先生

毎年のことになりますが、開講当初、とても緊張していた参加者が、日が経つにつれ、積極的に講師とコミュニケーションをとっている姿が印象的です。ここに掲載している以外の感想文にも参加することに不安があったが、先生方が分かりやすく話してくれることもあり、だんだん理解できるように、自分から発言するようになったと書かれていました。

コミュニケーションに関するだけでなく、臨床開発職に対する理解にもつながり、今後の課題も見つけたようでした。



英語で Presentation

参加した 15 名には、最終日の試験を経て、全員に Certificate (修了証) が授与されました。

パイロット版としてサマープログラムを 3 年間実施しました。来年度からは総合薬学研究実践薬学コース医薬開発ユニットの一部として 7 週間のプログラムになります。



全員に Certificate が授与されました

みなさんの積極的な参加をお待ちしています